

資料、1

| 平成30年度 第5回 ライフステージ事例検討会 報告書 | |
|---|---|
| 日時 | 平成30年11月6日(火) 17時45分～19時20分 |
| 開催施設 参加者数 | 金沢大学 22名、富山大学 5名、福井大学 7名、石川県立看護大学 11名、信州大学 9名、金沢赤十字病院 1名、石川県済生会金沢病院 7名、石川県立中央病院 30名富山市民病院 9名、富山赤十字病院 3名、金沢医科大学氷見市民病院 8名、諏訪赤十字病院 2名、長野赤十字病院 2名 参加者なし:金沢市立病院、黒部市民病院、富山労災病院 欠席:浅ノ川総合病院 計 118名 |
| テーマ | 「シングルマザーの終末期がん患者とその子どもへの支援」 |
| 発表者 | 石川県立中央病院 6階西病棟 石井智美さん |
| <p>【意見交換内容】本人の思い、娘さんへの思いを確認することについて意見交換がなされた。これまでの長い治療経過(診断時は次女3歳)での親子関係の中で培われた思い、関係があることが意見交換された。</p> <p>【他施設からの意見】子どもが母親がいなくなった後の支援として社会的サポートを準備していくことについていくことが意見として出された。呼吸困難感があり会話が難しい状況であれば、ICで本人が参加しておりその時に本人に娘さんへの思いを聞きたい機会になるという意見が出された。この事例の場合、パートナーがいらないことが難しい子どもへの対応をより難しいものとしており、乳がんとして治療をして8年間、誰に相談してきたのか、キーパーソンの確認していくなど意見が出された。</p> | |
| ミニレクチャー | テーマ:「女性のライフサイクルとがん看護」 |